

令和5年度インターンシップ実習テーマ

No.	部署・センター名	実施場所	課題・テーマ	受入人数	受入条件				受入可能期間			研修概要	備考 (特に連絡しておく必要のある事項等)	
					区分	専攻学科等	学年	その他	開始日	～	終了日			日数
1	火山防災研究部門・火山研究推進センター	つくば	火山災害の被害軽減に係る研究開発業務	若干名	大学院	地球科学 防災学	修士1年以上	アブストラクト 参照	2023/9/19	～	2023/9/22	4	令和5年9月19日(火)～令和5年9月22日(金)の4日間を実習期間として固定する。火山活動や火山防災に関する研究業務について、テーマを選択し、実務実習を行う(2～3日間)。また、基盤的火山観測網の見学等の野外実習を実施する(1日)。	令和5年9月19日(火)～令和5年9月22日(金)の4日間を実習期間として固定する。
2	防災情報研究部門	つくば	災害対応の情報共有と地理空間情報の活用に関する研究業務	若干名	大学・大学院(高専含む)	指定なし	学部3年以上	なし	2023/8月後半	～	2023/9月末	41	受入可能期間のうち2週間程度を予定。詳細日程要相談。 ①災害発生時の災害対応機関の情報共有の重要性、災害情報共有の支援事例について研修を行う。 ②GISを用いた災害に関するデータ分析、加工、GISを用いた災害情報共有の実践(データ収集および編集、分析、GIS操作) ③災害情報支援活動や災害情報の分析・活用に関して、テーマを設定し、実務研修を行う(テーマの設定は、興味・スキルに応じ設定する)。	受入可能期間のうち2週間程度を予定。詳細日程要相談。
3	雪氷防災研究部門	長岡	雪氷災害に関するデータ整理・分析業務	1	大学・大学院(高専含む)	指定なし	指定なし	なし	令和5年8月28日	～	令和6年3月22日	5	・気象、雪の知識習得 ・気象、雪の観測についての知識習得 ・気象データの取扱い ・雪氷災害に対する防災について 実施期間は要相談(1週間～2ヶ月間)	実施期間は要相談(1週間～2ヶ月間)
4	雪氷防災研究部門	新庄	雪氷災害に関するデータ整理・分析業務	1	大学・大学院(高専含む)	指定なし	指定なし	なし	令和5年8月28日	～	令和6年3月22日	5	・気象、雪の知識習得 ・気象、雪の観測についての知識習得 ・気象データの取扱い ・雪氷災害に対する防災について 実施期間は要相談(1週間～2ヶ月間)	実施期間は要相談(1週間～2ヶ月間)